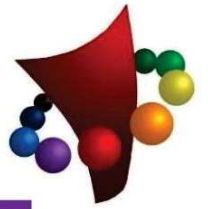


版画フォーラム 2022



和紙の里ひがしちちぶ展 (第19回展) 企画書

申請予定(令和3年度同様)＝埼玉県芸術文化祭2022協賛・東秩父村文化振興事業認定



2021年展最高賞受賞作品
版画フォーラム大賞

『太陽に向かって』リトグラフ 72×60
清水美佐子(広島)

2022年展
のテーマ

新たな歩みへの序章

課題の部のテーマ(課題)は「彩」

多くのかたに支えられて18年間の歳月を重ね、全国規模の版画公募展として、その志が色あせることなく今あることに感謝し、新しい工夫を加え、第19回目となる版画フォーラムを企画しました。

特に今回は、コロナ禍における中断を超えて第2回目となり、日本の版画芸術が持つ歴史性、和紙という日本文化の成果を保持する会場の特性にかんがみ、日本人が育てた他の工芸にも視野を広げた企画を盛り込んでの計画です。

今回のテーマは「新たな歩みへの序章」、課題の部のテーマ(課題)は「彩」とし、コロナ禍で停滞した歩みを、「より豊かで色彩のある世界の創造を目指す」という形で払拭する願いを込めました。

事業運営の要点

- 1, 会期：6月18日(土)ー25日(土) 10時～16時(最終日14時)
- 2, 会場：東秩父村和紙の里(〒355-0375 埼玉県秩父郡東秩父村御堂441
TEL 0493-82-1468)
- 3, 主催：版画フォーラム実行委員会(〒355-0374 埼玉県秩父郡東秩父村安戸87
TEL 09089400808 fax 0493-82-0168)
(以下運営協力、後援等は令和3年度(2021年展)の実績で、各位に呼びかけ予定)
- 4, 運営協力・協賛団体等
 - 1) 運営協力：ひがしちちぶ版画を楽しむ会・なめがわ版画クラブ・日本版画会有志・アートコア(株)
 - 2) 協賛展主催/後援/賞提供：(有)新井武平商店・菓子舗「小松屋本店」・カフェ&ギャラリー「Thistle」・ギャラリーレストラン エシカル・晴雲酒造(株)・日本料理「喜楽」・福島ハウジング(株)・宝登山神社◆協賛事業主催:小川町立図書・日本版画会関東支部
 - 3) 後援/賞提供：埼玉県・埼玉県議会・埼玉県教育委員会・埼玉県芸術文化祭実行委員会・東秩父村・東秩父村議会・東秩父村教育委員会・東秩父村商工会・東秩父郵便局・槻川郵便局・小川ライオンズクラブ・小川ロータリークラブ・NHK さいたま放送局・テレビ玉・FM NACK5・埼玉新聞社・阿部出版「版画芸術」・埼玉中央農業協同組合・IT Savvy(株)・(株)桜美・介護老人保健施設「みどりの杜」・(医)飯塚整形外科医院・(医)瀬川病院・蚕小屋ライブ・(株)きぬのいえ・清綱彫刻刃物製作所・(株)コミヤ建材・(株)槻川住建工業・三光物産(株)・そば処 和味・小さなホテル セラヴィ・ながやち接骨院・割烹むらさき・工房かみぐら
 - 4) 後援：朝日新聞さいたま総局・産経新聞さいたま総局・東京新聞さいたま支局・日本経済新聞社さいたま支局・毎日新聞さいたま支局・読売新聞さいたま支局◆運営協力:東秩父村和紙の里・HAND JAPAN

公募展の基本条件及び提携展

1. 事業展開を取り巻く状況：本事業にとってコロナ禍の影響は大きく、令和2年は中止を余儀なくされ、令和3年度は実施できたものの、出品点数や集客について影響が出ました。

しかし、展覧会を支えていただいたかたのお蔭で、版画を公募し展示するという初期の目的は達成することができました。まずはそのことに感謝するものです。

また、ギリシャ（アテネ）で展開した日本ギリシャ交流展も、催事を抑えながら実施できました。しかし、ギリシャでの感染症流行事情などで、本年の展開は難しい状況です。コロナ禍にあっても現在先行きの見えない状況ですが、ギリシャ版画家協会との関係も継続している状況もあり、このことを含め今後の情勢の変化に柔軟に対応します。



令和3年展展示風景

2. 公募展の基本計画

公募内容は次の各項目により令和4年展を開催します。

- 1) 公募作品の基準：公募作品は、自作の版画作品で、別表「版画フォーラム2022公募基準」に掲げる作品

- 2) 展覧会規模（設定） 出品者150人 作品約250点 鑑賞者を1400人

3) 搬入搬出方法

直接搬入 5月7日（土）11時～15時 応募票、出品料を同時に持参 会場＝（予定）東秩父村コミュニティセンター「やまなみ」（355-0375 埼玉県秩父郡東秩父村御堂369 ☎0493-82-0164

委託搬入 5月1日～5日（送付先：事務局）

搬出方法 直接搬出は最終日15時以降、6月26日（日）11時から15時まで会場にて。これによれない場合は1ヶ月以内に着払いで送付。ただし、別に記載する再展示となった作品は個別に通知する

- 4) 出品料は別表「版画フォーラム2022公募作品基準」に掲げる。直接搬入の場合はその時点で、委託搬入の場合は別途5月1日までに納入のこと。納入方法は振込、郵便小為替、現金書留などによる

振込先 埼玉中央農業協同組合 東秩父支店（☎0493-82-1241）

店舗番号 4780-035 口座番号 普通0008122

口座名義 ハンガフォーラム コウノツトム（版画フォーラム 高野勉）

- 5) 審査会：5月8日10時～16時 審査会場：（予定）東秩父村ふるさと館（355-0371 埼玉県秩父郡東秩父村大内沢703 ☎は事務局携帯）

- 6) 審査結果通知：5月26日までに発送

- 7) 写真撮影：直接搬入日に撮影

- 8) 図録：販売価格1,000円

- 9) 開会式・表彰式・交流会（コロナ感染症の推移を見て判断）：開会式・表彰式＝6月18日（土）14時～16時 会場＝（予定）東秩父村コミュニティセンター「やまなみ」 交流会＝表彰式終了後17時から（予定）東秩父村和紙の里研修会館

- 10) 提携展：三田村有純と一家漆芸作品展（仮称） 別掲特別提携展参照
きぬのいえ涼風展（5月1ヶ月 小川町 ギャラリー玉井屋）

- 11) 展覧会会期中の催事：版画解説会、彫刻刀の研ぎ、その他関係する催し

- 12) 入賞作品再展示：「協賛展」として開催。別掲「協賛展開催」を参照

- 13) 新型コロナウイルス感染症対応：令和3年展においては国等の基準により対応策を取って開催したが、現在は流行の内容も新段階に入り、刻々の感染情報を収集し、その段階における状況によっては、事業中止、図録の発刊のみへの転換、催事の縮小などの対応を、開催地周辺の関係者で話し合い、感染症予防を第1に考え対応する。そのために、その推移を今後も注視する

版画フォーラム2022公募基準

部門	規定	作品の寸法	応募可能点数	出品料
課題部門 【作品名は自由】	テーマ；「彩」「さい」「いろどり」などこの言葉から連想されることを表現した作品	額の最大外寸法の縦横各1辺の合計が220cm以下で、かつ1辺の長さは150cm以下	1点 自由部門と併せて出品する場合は3点まで	一般 1人 3,000円
自由部門	課題テーマでは無く、自由な発想で制作された作品	同上、但し合計が、110cm以下のものは、自由・小作品部門として審査する	2点まで 寸法はいずれでも可	高校生以下 1人 2,000円
はがきサイズ部門	絵のサイズが10×15cm以内の作品をシートのまま紹介する。作品は返却しない。CG作品は不可。作品の裏面に作品名・版種・作家名を明記する	同様の記載があれば年賀状等のはがきも受け付ける。優秀作品は函録に掲載し、東秩父村管内の郵便局から賞を贈る	2点まで	無料
応用作品部門 【団体も対象】	カレンダーなど、色々な版画の応用作品を紹介する。コーナーに説明書とともに展示する。CG作品は不可	「説明書（様式自由）」を一緒に搬入すること（団体も対象）	制限なし。ただし、形状によっては展示できない場合もある	
個人ブース部門 【団体は不可】	幅約2mのスペースに作品や紹介文などを自由に展示できる。希望者は3月31日までに、事務局に文書（様式は自由、はがき可）で、応募動機・思いなど、概略の出品数などを記載して申し込む。希望者が複数の場合は、選考して4月30日までに連絡する。会場にて来場者に解説いただきたく、その方法や展示詳細などは、事務局と相談し調整する			1人 10,000円 その他の部門への出品料も含む

* 課題部門、自由部門、はがきサイズ部門については審査し、賞の対象とし、入賞作家の作品は版画フォーラム展終了後、各協賛者が開催する協賛展に展示する。ただし、作家から返還を求められた場合には、協賛展には展示しない

提携展：三田村有純と一家漆芸作品展（仮称） 「家族それぞれが作る漆の美」を一堂に

漆芸家・三田村有純（写真右）は会場地の東秩父村に隣接する小川町在住であり、東京藝術大学名誉教授でもある。

漆芸は縄文時代に発祥した日本の伝統文化であり、有純は江戸蒔絵赤塚派十代を継承者として現在も一家でその道を守っている。

三田村家の祖先は越前で和紙作りに関わり、江戸に出て木版画の摺師としても活躍していたことから、東秩父村和紙の里での版画とのコラボレーションが実現した。

今回は有純氏をはじめ、自芳（八代祖父）、秀雄（九代父）、泉美（妻）、雨龍（長男）、有芳（次男）、唯樹奈（長女）、憲和（三男）の作品が展示される予定である。

版画フォーラムとしても、日本の版画と同様に日本伝統文化の一翼を担う漆芸とのコラボレーションは、版画を愛好されるかたがたにとっても二つの創作世界を一堂に鑑賞する機会ともなり、新しい方向性へ繋がる可能性も考え、このお申し出を歓迎し、お受けした。



前回の提携展実績

北村光一木版仏画展

会期：2021年6月19日～26日 会場：宝登山神社記念斎館

協賛展開催

主会場の東秩父村と同じ文化特性を有するエリアを中心に、版画フォーラムに協賛する企業もしくは関係するギャラリースペースなどを活用して、入賞作家の作品を再展示し、版画作品をより広くのかたがに鑑賞していただく機会を創出して、地域文化の高揚を図ることを目的に、2022年展においても協賛展を開催する。

以下、2021年の実績を記載し、2022年展の参考としたい。

版画フォーラム2021和紙の里ひがしちちぶ展協賛展実績

エシカル展 会期：7月1日(木)～31日(土) 定休日月曜日
主催：会場：ギャラリーレストラン
「エシカル」(埼玉県小川町)



エシカル展

喜楽展 会期：7月1日(木)～31日(土)
定休日月曜・第3火曜日
主催：会場：日本料理 喜楽(埼玉県寄居町)



喜楽展

小松屋本店展 会期：7月1日(木)～31日(土)
主催：会場：(株)小松屋本店(埼玉県東秩父村)

晴雲展 会期：7月1日(木)～31日(土) 水曜日定休
主催：晴雲酒造(株)
会場：ギャラリー玉井屋(埼玉県小川町)



小松屋本店展

**仙覚万葉ゆかりの
里版画展** 会期：7月13日(火)～18日(日)
主催：会場 小川町立図書館(埼玉県小川町)

**福島ハウジング
版画しつらえ展** 会期：7月23日(金)～27日(火)
会場：福島ハウジング住宅展示場(埼玉県深谷市)
主催：福島ハウジング(株)(埼玉県寄居町)



晴雲展

宝登山展 会期：7月25日(日)～31日(土)
会場：宝登山神社記念齋館(埼玉県長瀬町)
主催：日本版画会関東支部・宝登山神社

Thistle(シスル)展 会期：7月28日(水)～8月7日(土)
日・月曜日定休
主催：会場：カフェ&ギャラリー Thistle
(埼玉県嵐山町)



仙覚万葉ゆかりの里版画展



福島ハウジング
版画しつらえ展



宝登山展



シスル展

会場の「東秩父村和紙の里」の俯瞰写真。この中に4ヶ所のギャラリーがあり、版画フォーラムはそのすべてを使用しているイベントです

